

FMちゅーピーを運営中国コミュニケーションネットワーク

## メンテックワールドが子会社化

工場メンテナンスのメンテックワールド（東広島市）は30日、FMちゅーピーを運営する中国コミュニケーションネットワーク（広島市中区）の発行済み株式の大半を中国新聞グループなどから取得し、子会社化した。発信力の強化を図る。

同日付でメンテックワールドの小松節子社長が中国コミュニケーションネットワークの社長に就いた。取得額は非公表。

中国コミュニケーションネットワークは中国新聞社や地元企業、広島市などの出資で1987年に設立し、2000年に

コミュニケーション放送局を開局した。社名や本社所在地は維持する。9月1日からFMちゅーピーの愛称をFMミコリンに変更する。ミコリンはコミュニケーションとリンクの言葉を掛け合わせた。中国新聞社の岡島鉄也社長は「地域への深い思

いと独自の実績を持つメンテックワールドへ託せることを心強く思う」、

小松社長は「歴史に敬意を払い、世界へ平和と安心をもたらす確かな情報を発信する」とそれぞれコメントした。

（口元惇矢）

他の異動は次の通り。

（6月30日）専務 メンテックワールド専務船本聰武▽常務メンテックワールド取締役小松愛美▽取締役 山本修治▽監査役 メンテックワールド監査役藤原光広▽（6月26日）退任社長小見山文男、取締役小田宏史、宮本伸一、岡島鉄也、川上武、山本慶一朗、平尾圭司、岡田浩一、仙田勝志、監査役増成彰治、井上智司